

2002年7月29日
有限会社ディーエムイー開発
NKK(日本鋼管株式会社)
日本酸素株式会社
豊田通商株式会社
株式会社日立製作所
丸紅株式会社
出光興産株式会社
国際石油開発株式会社
トタルフィナエルフ
エルエヌジージャパン株式会社

100t/d DME 直接合成パイロットプラントプロジェクトを開始 直接合成技術によるクリーンエネルギーDMEの大量・安価な製造技術本格開発に着手

有限会社ディーエムイー開発は、ジメチルエーテル(DME)の直接合成技術の本格開発を国の補助事業として開始することになりました。

本事業は、天然ガス等から製造する合成ガス(一酸化炭素、水素の混合ガス)から、100t/dのDMEを直接合成するパイロットプラントの運転研究をおこなうとともに、その成果を元に2,500t/d規模の商用プラントを想定したDME製造のフェージビリティスタディを実施し、DME直接合成技術の確立を図るものです。平成14、15年にかけてパイロットプラントの設計・製作・建設と試運転を行い、平成16年から平成18年に運転研究を実施する予定としております。パイロットプラントの運転は最長3ヶ月程度の連続運転を計5回実施し、開発技術の実証、商用プラント設計データの取得を行うことを考えております。

プラントの設置場所は、NKKなどが中心となって5t/d DME直接合成大型ベンチプラントの運転研究が実施された、北海道釧路地区を予定しています。

有限会社ディーエムイー開発は、NKK、日本酸素株式会社、豊田通商株式会社、株式会社日立製作所、丸紅株式会社、出光興産株式会社、国際石油開発株式会社、トタルフィナエルフ、及びエルエヌジージャパン株式会社の9社が共同出資し、DME直接合成技術の商用化を目指して、技術開発を推進する事を目的として昨年12月に設立された研究法人です。

DMEは、多様な炭化水素系原料からの製造が可能であるとともに、燃焼時に硫黄酸化物やばいじんが全く発生しないなどの環境負荷の低いクリーンエネルギーです。また、毒性が低く、ハンドリング性にも優れていることから、民生用燃料(LPG代替燃料)、輸送用燃料(ディーゼル自動車燃料・燃料電池自動車燃料)、発電用燃料(火力プラント・燃料電池燃料)および水素エネルギー源として幅広い利用が見込まれています。この直接合成法によるDME製造は、アジア地域に大量に埋蔵する未利用の低品位炭や、中小ガス田等を有効活用することを可能とし、資源面での制約が少ない新エネルギーとして、地球規模

での環境負荷低減及びエネルギーセキュリティ確保に寄与するものといえます。

人口が多く、経済成長の著しいアジア地域においては、潜在的には、大きなDMEマーケットが予測されており、次世代新エネルギーとして実用化が期待されています。このような市場のニーズに応じて、今後、本事業によるDME直接合成製造技術の開発を強力に推し進め、DMEの早期実用化を目指します。

有限会社ディーエムイー開発の概要

1. 商号 : 有限会社ディーエムイー開発
(英文名 : DME Development Co.,Ltd.)
2. 所在地 : 東京都千代田区丸の内一丁目1番2号(NKK本社内)
3. 資本金 : 330万円
4. 出資比率 : NKK(日本鋼管株式会社) 62.12%
日本酸素株式会社 10.61%
豊田通商株式会社 6.06%
株式会社日立製作所 6.06%
丸紅株式会社 3.03%
出光興産株式会社 3.03%
国際石油開発株式会社 3.03%
トタルフィナエルフ 3.03%
エルエヌジージャパン株式会社 3.03%
5. 代表取締役 : 大野 陽太郎 NKK環境ソリューションセンター 主席
6. 取締役 : 諏訪 俊雄 日本酸素株式会社 技術・開発本部 山梨研究所長
猪越 治 NKK環境ソリューションセンター DME技術推進グループ 主査

照会先

有限会社有限会社ディーエムイー開発研究企画部 (03-3217-2511)

以上

このニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。
発表日以降に変更される場合もありますので、あらかじめご了承ください。
